労働力調査（基本集計）2024年（令和６年）10～12月期平均
結 果 の 概 要

［全　国］

・　就業者数は6813万人と、前年同期に比べ45万人の増加
・　完全失業者数は163万人と、前年同期に比べ４万人の減少
・　完全失業率（原数値）は2.3％と、前年同期に比べ0.1ポイントの低下

［地域別］

・　就業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、北陸、近畿、中国及び九州は増加、沖縄は同数、東北、東海及び四国は減少

・　完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北及び北関東・甲信は減少、北海道、南関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州及び沖縄は同数

・　完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道・・・・・・・・2.6％(0.1ポイント低下)
東　北・・・・・・・・2.7％(0.1　　〃　　)
南関東・・・・・・・・2.4％(0.1　　〃　　)
北関東・甲信・・2.0％(0.5　　〃　　)
北　陸・・・・・・・・1.7％(0.2　　〃　　)
東　海・・・・・・・・2.0％(0.1ポイント上昇)
近　畿・・・・・・・・2.6％(前年同期と同率)
中　国・・・・・・・・2.0％(0.1ポイント低下)
四　国・・・・・・・・2.1％(0.1　　〃　　)
九　州・・・・・・・・2.4％(0.1　　〃　　)
沖　縄・・・・・・・・2.9％(前年同期と同率)

図１　地域別完全失業率

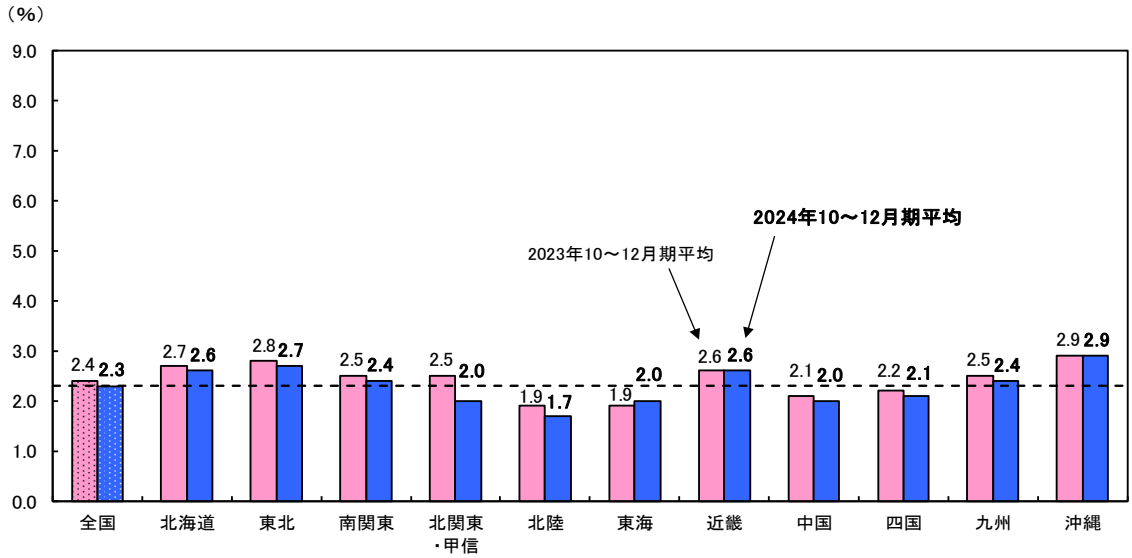
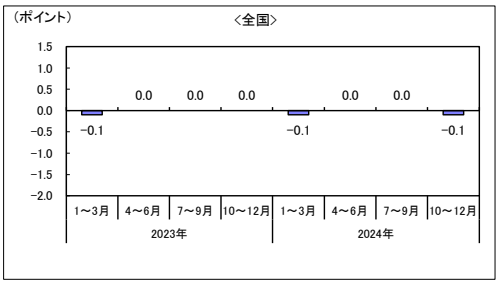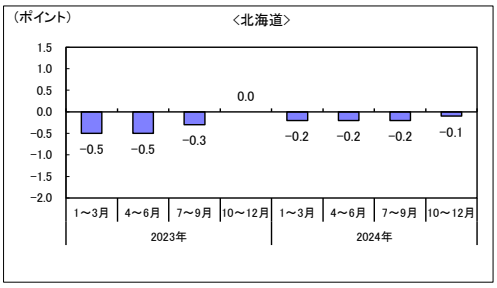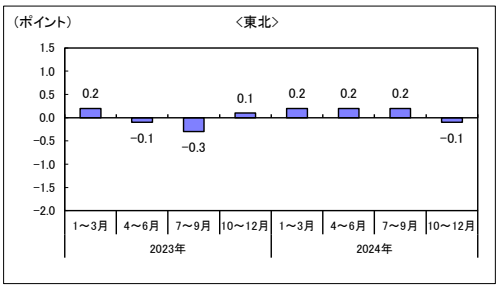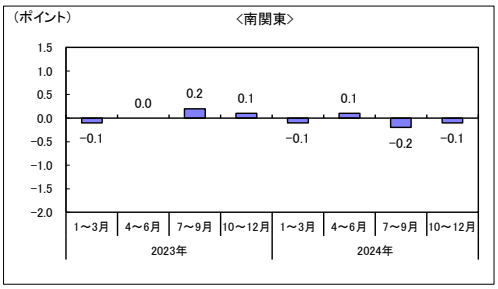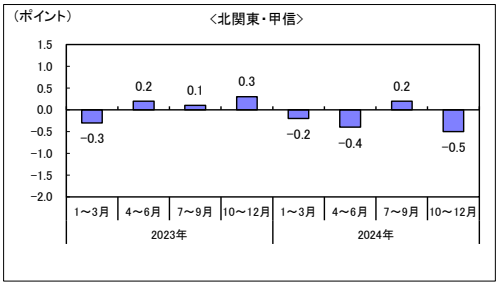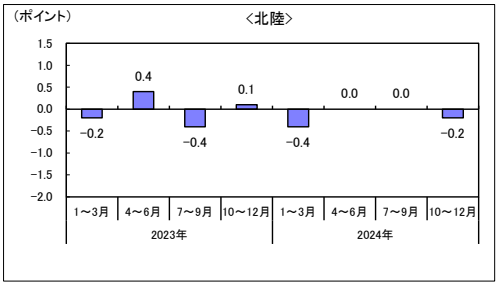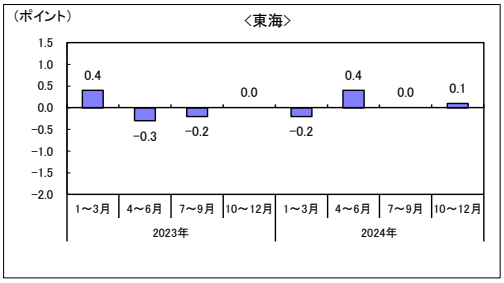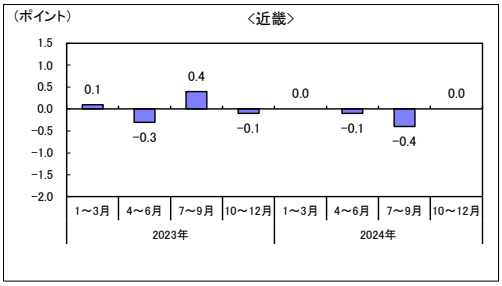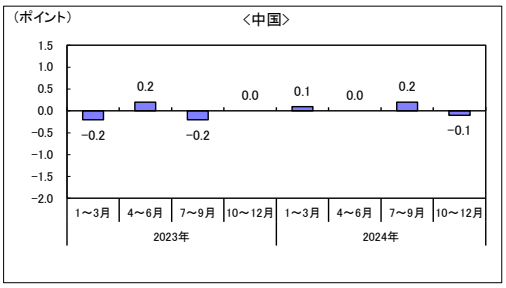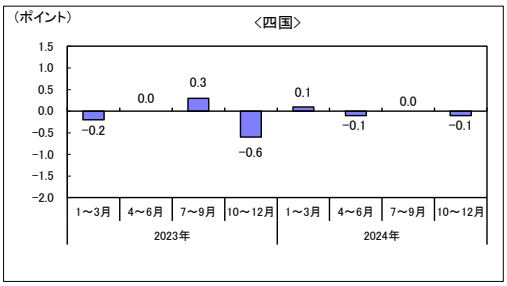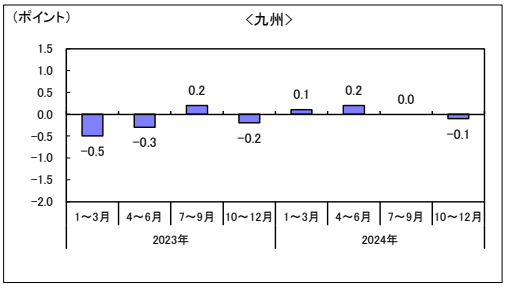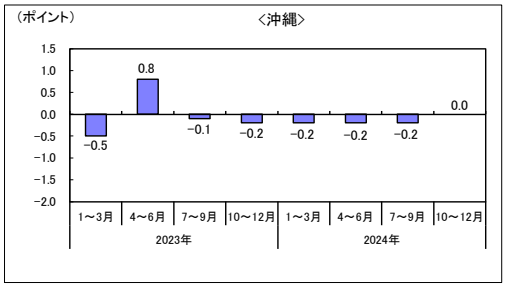
図2　地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移